



2020年10月23日

各位

上場会社名 東邦亜鉛株式会社
代表者 代表取締役社長 丸崎 公康
(コード番号 5707)
問合せ先責任者 経理部長 田邊 正樹
(TEL 03-6212-1716)

業績予想の修正に関するお知らせ

1. 当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年5月29日に公表した2021年3月期第2四半期(2020年4月1日～2020年9月30日)及び2021年3月期通期(2020年4月1日～2021年3月31日)の業績予想を、以下のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

2. 2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2020年9月30日)

① 修正の内容

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,920	760	560	3,240	238.61
今回修正予想(B)	45,300	2,960	3,370	2,710	199.49
増減額(B-A)	4,380	2,200	2,810	△530	
増減率(%)	10.7	289.5	501.8	△16.4	
(参考) 前第2四半期実績 (2020年3月期第2四半 期)	49,160	△7,752	△7,336	△6,702	△493.63

② 修正の理由

	前回発表	今回修正	増減額	理由
	百万円	百万円	百万円	
売上高	40,920	45,300	4,380	
営業利益	760	2,960	2,200	
(製錬)	1,250	3,400	2,150	・在庫評価益の増加 16 億円
(資源)	△620	△1,100	△480	・ラスプ鉱山が前回公表比で減産
(電子部材)	40	120	80	
(環境・リサイクル)	150	300	150	
(その他)	160	395	235	
経常利益	560	3,370	2,810	
当期純利益	3,240	2,710	△530	・大口資産売却遅れ

(1) 営業利益

- ▶ 製錬セグメントは、金属相場上昇に伴う在庫評価益の増加等により増益となる見込みです。
- ▶ 資源セグメントは、ラスプ鉱山が前回公表比で減産となり、減益となる見込みです。

(2) 経常利益

営業利益の増加に伴い増益となる見込みです。

(3) 当期純利益

営業利益・経常利益は増益となったものの、当初上期に想定した大口資産の売却が遅れ、当期純利益は減益となる見込みです。

3. 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

① 修正の内容

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	87,300	1,480	1,000	3,280	241.56
今回修正予想(B)	91,000	4,000	4,200	3,280	241.51
増減額(B-A)	3,700	2,520	3,200	—	
増減率(%)	4.2	170.3	320.0	—	
(参考) 前期連結実績 (2020年3月期)	97,445	△14,217	△14,437	△18,364	△1,352.50

② 修正の理由

	前回発表	今回修正	増減額	理由
	百万円	百万円	百万円	
売上高	87,300	91,000	3,700	・ 金属相場高
営業利益	1,480	4,000	2,520	
（製錬）	2,560	4,500	1,940	・ 在庫評価益の増加 18 億円
（資源）	△1,930	△1,400	530	・ 親子間取引要因等による赤字幅縮小 5 億円
（電子部材）	390	250	△140	
（環境・リサイクル）	500	600	100	
（その他）	390	500	110	
経常利益	1,000	4,200	3,200	
当期純利益	3,280	3,280	—	・ 大口資産売却が翌期へ

（1） 営業利益

- 製錬セグメントは、金属相場上昇に伴う在庫評価益の増加等により増益となる見込みです。
- 資源セグメントは、2021 年 1 月～3 月の親子間取引予定がないこと等の要因により、赤字幅縮小となる見込みです。

（2） 経常利益

営業利益の増加に伴い増益となる見込みです。

（3） 当期純利益

当初上期に想定した大口資産の売却が翌期以降にずれ込む見込みですが、営業利益や経常利益の増益により、当初想定並みを見込みます。

（金属価格・為替の予想前提）

	前回公表	今回修正		
	通期 (予想)	上期 (実績)	下期 (予想)	通期 (予想)
亜鉛 LME(US\$/t)	1,900	2,150	2,300	2,225
鉛 LME(US\$/t)	1,700	1,773	1,700	1,737
銀 LDN(US\$/oz)	15.0	20.4	22.0	21.2
為替(¥/US\$)	108.00	106.92	106.00	106.46
為替(US\$/A\$)*	0.62	0.66	0.71	0.68

*：豪州子会社は 12 月決算であり、上期は 1 月～6 月、下期は 7 月～12 月となります。

4. 配当予想の修正

上述のように通期業績は、前回公表時から上振れる見込みですが、一方で第 2 四半期終了の時点では、今後の市況の動き次第ではありますが、未だ相応の業績下振れリスクが潜在する状況です。従いまして、前回公表

時の方針の通り、配当予想は引き続き未定とさせていただきます（2020年度の業績が見えてきたところで公表予定）。

5. 説明資料

「業績予想修正説明資料」を別途 TDnet 及び当社ホームページで開示しておりますのでご参照ください。

（注）上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上